

わたしの 妊娠報告書

記載日 2017年7月 日

おめでた宣言日	28年 10月
年齢 (44) 歳	平成 (25) 年 (3) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 () ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (3~4) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 (4) 回 ?	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (4) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

なるべく
 体を冷やさないように気をつけました。夏は重ね着をし、
 カロをお腹に貼ったりすることもありました。食べる物は、特に
 制限はせず。(アルコールは、好きですが控える目にしましたが) 自由に
 食べ、ストレスをためないようにしました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

高齡令(初診時42才)のため、第2子も早い方がよいと考え、第1子が9ヶ月の頃から通いました。初診でタイミング法で排卵誘起剤を処方されたものの、9週で流産。その後、排卵誘起剤で排卵し、人工受精→体外受精とステップアップしていき、約2年かかりで妊娠できました。(44才)治療期間の最後の半年は、仕事復帰をしていて、上の子の世話、仕事、通院と、並行してやっていたのが大変でした。飲み薬以外にも、点鼻薬、腔からの薬、自己注射など煩雑でしたが、気ががんばりました。

その他(通院・治療費・家族など)

夫は、仕事が忙しく物理的なサポートは望めませんが、いつも優しくおたやかと精神的に大きな支えとなってくれています。平日の家事、育児のサポートは、実家の両親が担ってくれます。家族みんなの協力のおかげで、治療を続けることができました。

治療中の方へのアドバイス

チャレンジしても妊娠できず、そのたびに落ち込み、あきらめようかという気持ちになりました。でも、二人目がやっぱりほしいと思い直し、しり直し、というのをくり返しました。気分を変え、やる気アップのために、美味しいものを食べに行ったり、上の子の喜ぶところに遊びに出かけたりしました。モチベーションをいかに維持するか自分に合う方法を見つけられたらよいかなと思います。

スタッフへのご意見など

中山先生、スタッフの皆様が常に温かく支えてくださり、妊娠・出産に至りました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。不妊で悩む方々のために、日々取り組んでくださっている中山先生!! 本当に有難うございました!!